

取締役の決定書

令和6年1月1日、当会社本店会議室において、取締役3名中3名が出席し、会議案につき審議した。取締役甲野太郎は選ばれて議長となり、直ちに議事に入った。

議案 代表取締役選定の件

議長は、定款の定めにより、代表取締役を互選により選定したい旨を述べ、その選定方法を諮ったところ、出席取締役の中より議長の指名に一任したい旨の発言があり、その賛否を諮ったところ、一同これに賛成した。

議長は、次の者を指名し、その承認を求めたところ、満場一致をもってこれを承認した。

よって、議長は、次のとおり選定することに可決された旨を宣した。

埼玉県川越市脇田本町●番地● トーア川越102号室

代表取締役 甲野 太郎

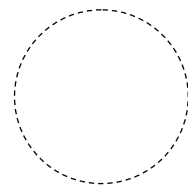
なお、被選定者は、席上直ちにその就任を承諾した。

以上の決議を明確にするために、本決定書を作成し、出席取締役が次に記名押印する。

令和6年1月1日

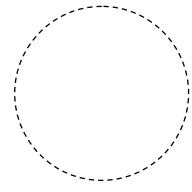
株式会社XYZ建設

代表取締役 甲野 太郎



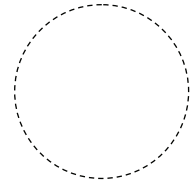
会社実印

取締役 乙野 次郎



個人実印

取締役 丙野 三郎



個人実印

(注) 本雛形は、非取締役会設置会社が、定款の定めに基づき取締役の互選により代表取締役を選定すると規定している場合の一例です。また、取締役の互選により代表取締役を選定する場合には、原則として取締役全員の個人実印を押印しなければなりません。変更前の代表取締役が会社届出印を押印している場合には、その他の取締役については、いわゆる認印での押印でも足ります。